

物事は「難しく考えるから難しくなる」とよくいわれるが、その通りだ。優れた研究者は難しく考えない。それができる理由は、問題の本質を見抜けるからだ。理解や説明は、本質であればあるほど、梢(まつしよ)のそれより、ずっと易しい。

平成 27年 7月 31日

要素洗い出し順位付け

本質を見抜くには

して本質をスバリと突いた明確な解釈を下す。易しいことをわざと難しく言っているのではないかと疑われるような説明をする学者との雲泥の差を実感した次第だ。でも、一流といわれる大学にも、難しく説明する(とて学問らしくなる)と思っ

(東京大学名誉教授 和田昭允)

われわれは毎日あれこれ考えて行動しているが、そこでは判断の良しあしが結果の成否を決める。良い判断に欠か

根底に隠れた本質見抜く

判断に欠かせぬ洞察力

に成功した。英国のデイリー・メール紙は、220頁を20秒で飛んだ、と簡単に紹介した。それを見た同紙のオーナー

平成 27年 8月 7日

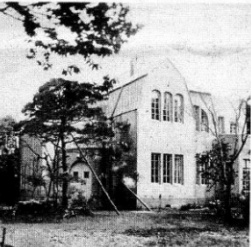
今では鉄筋コンクリート製の個人住宅は珍しくないが、日本で初めて建てられたのは

大震災教訓、耐震耐火貫く

鉄筋コンクリ住宅1号

私の父の和田小六は東京帝国大付属航空研究所の教授、日本初の航空工学創始者のひとり

平成 27年 8月 18日



和田小六邸(内田祥三関係資料、東京都公文書館所蔵)